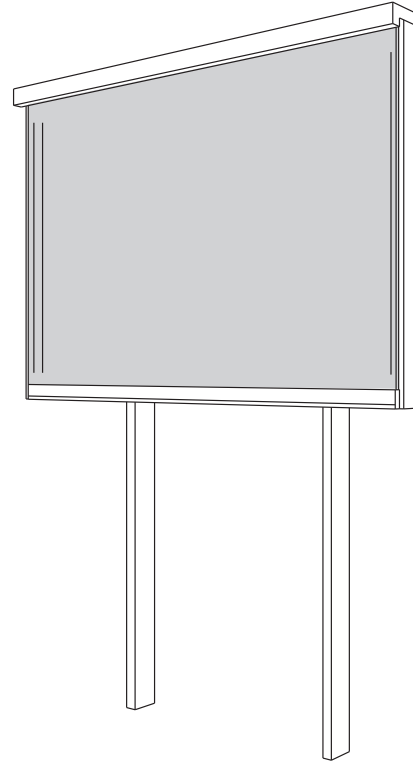


# 取付・取扱説明書

## INFOS

### PC5



## 取扱方法

### ■ 定期的なお手入れについて

**▲ 注意** 製品の細部までお手入れされる場合は、板金製のため手を切る恐れがありますので、必ずゴム手袋などで手を保護するようにしてください。

ステンレスは定期的にお手入れをする必要があります。特に工場地帯で煤や鉄粉が付着しやすい場所や、海岸が近く潮風にさらされる場所ではお手入れをおこたるとさびを誘発し、“もらいさび”を起こします。また、錠前その他部品に影響を与え故障の原因にもなります。一般の場所であっても常に清浄を保つよう、定期的なお手入れが必要です。柔らかい布でから拭きしてください。汚れのひどい場合は中性洗剤を含ませた布で拭いた後、水拭きしてください。その後、から拭きして水分を完全に取り除いてください。ベンジン、シンナー、みがき粉、タワシなどを使って清掃することは避けください。変色、キズ、塗装ハクリの原因となります。

#### ● ステンレス製品のサビについて

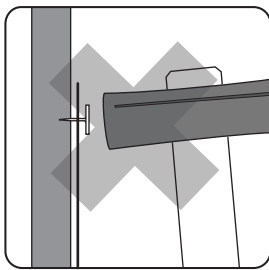
ステンレスが腐食に対して強いのは、表面に独特の保護皮膜が形成されるからです。この皮膜は空気中の酸素が触れている間は優れた耐食性を示す性質を持っていますが、ステンレスの表面が汚れてくると、酸素との接触が妨げられるのでサビが発生することがあります。従って、ステンレスは決して「サビない」ものではなく、むしろ「サビにくい」金属と言えます。一旦発生したサビは落とすことが難しいので、ステンレスの汚れに注意して日頃からこまめにお手入れをしてください。サビの発生を防ぐことができます。

#### ● 清掃回数の目安

(1年あたりの回数)

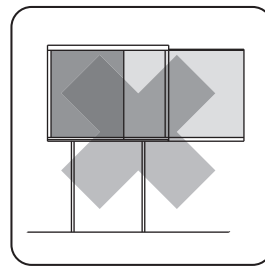
材質	環境	海岸地帯	工業地帯	市街地	田園地帯
ステンレス(素地)		10~20	6~10	4~8	2~4

(注) 海岸地帯、工業地帯などの環境では比較的早くサビが発生し、台風通過時には内陸部まで海岸地帯同様の塩害が発生することがあります。このような場合は、サビが発生する前にこまめにお手入れ(清掃)する必要があります。



### ■ 掲示物は画鋲で止めてください

画鋲などを金釘などでたたいて止めないでください。集中的に強い力が掲示板に加わると破損する場合があります。掲示板にネジ、クギなどの使用もできるだけ避けください。セロテープなどの使用もテープが剥離したり、掲示板が汚れる場合がありますのでお薦めできません。



### ▲ ガラス戸を引き過ぎないでください

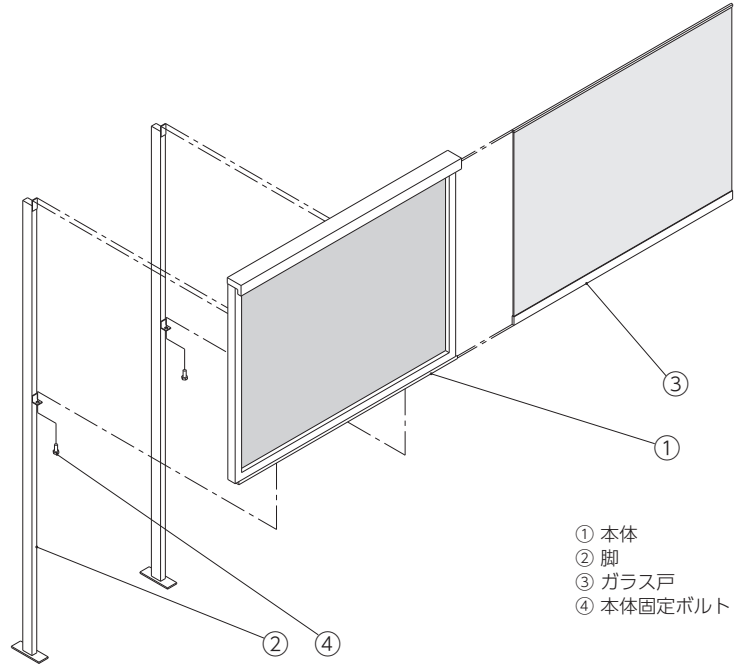
前面がガラス戸を2/3以上引き出しますと、落下する恐れがあります。掲示をする時は必ず、左右にガラスを引きながら作業してください。

**▲ 掲示作業が終了した後での鍵の掛け忘れにご注意ください。**

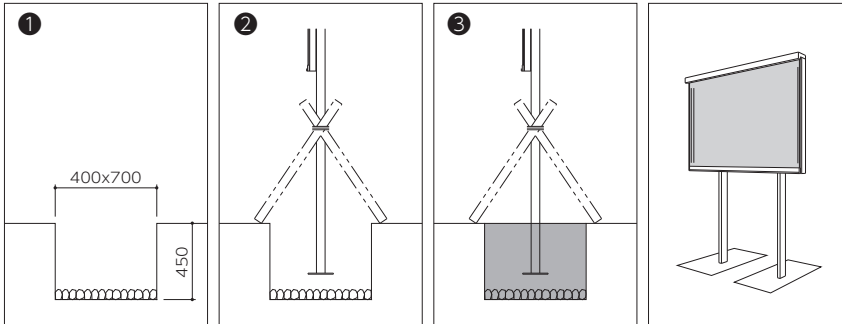
## ■取付手順

## ●本体と足の取付

1. 本体①よりガラス戸③を外します。
2. 本体①の裏面上枠部に脚②上部のブラケットを差し込みます。
3. 本体①下枠部に脚②中部のブラケットを合わせ、本体固定ボルト④で固定します。
4. 本体の固定（下図参照）を完了した後、鍵の開閉状態を確認しガラス戸をセットしてください。（裏面参照）（ガラス戸は左右どちらからでもセットできます。）



## ●本体の固定



- ① 表1にしたがって、基礎に必要な穴を取付位置にあげます。（軟弱な場所への設置は基礎を標準より大きめにしてください）基礎の穴をあけた後、栗石を入れて突き固めておきます。
- ② 脚を基礎穴に差し込み、位置・水平・ねじれ等調整し倒れない様、支え棒等で固定します。
- ③ 基礎穴にコンクリートを流し込み、コンクリートが固まった後、支え棒等を外し清掃してください。

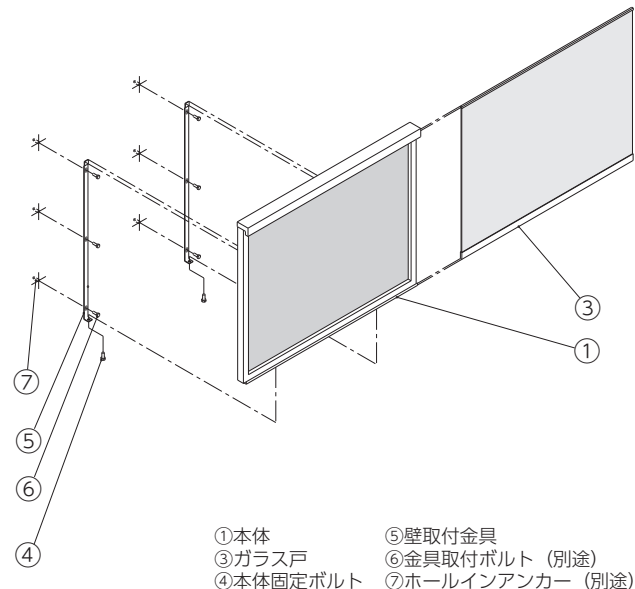
■標準基礎寸法【表1】

型	寸法	巾 (W)	深さ (H)	奥行 (D)
PC5-2P		400mm	450mm	700mm

## ■取付手順

## ●本体と足の取付

1. 壁取付金具⑤をアンカーピッチ図（詳細図参照）にしたがって、壁にアンカープラグ⑦を打ち込み、ボルト⑥にて取り付けます。
2. 本体①よりガラス戸③を外します。
3. 本体①裏面上枠部に壁取付金具⑤の上部を差し込みます。
4. 本体①下枠部に壁取付金具⑤の下部を合わせ、本体固定ボルト④で固定します。
5. 本体の固定を完了した後、鍵の開閉状態を確認しガラス戸をセットしてください。（裏面参照）（ガラス戸は左右どちらからでもセットできます。）

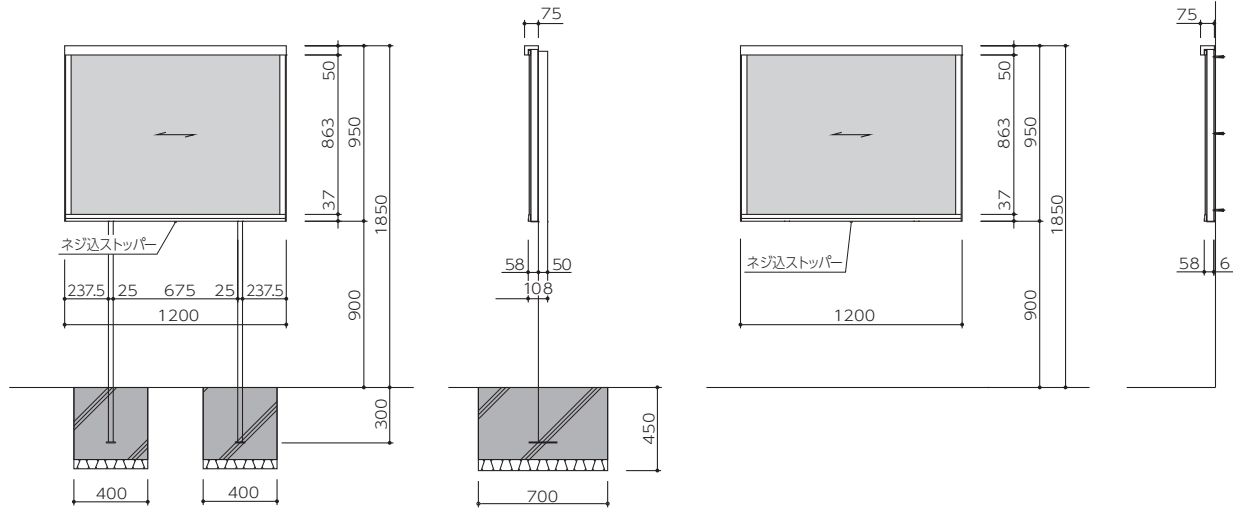


※ アンカーボルトは別途になります。アンカーボルトはM8ホールインアンカーをお使いください。

※ 取付金具のレベルにご注意ください。

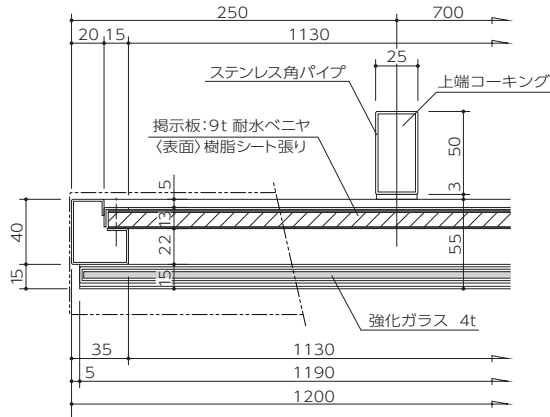
# 仕様

- 本体 ステンレス 1.2t ヘアライン仕上 重量31Kg (ガラス含む) H950×W1200×D75
- 掲示板 耐水ベニヤ 樹脂シート張り (色: ライトグレー) 背面板 化粧鋼板張り
- ガラス戸 強化ガラス4t H917×W1190 左右どちらからでも引き出し可能
- 錠前 オリジナル (ネジ込ストッパー)
- 脚 ステンレス 1.5t ヘアライン仕上 W25×D50 2本 スチールプレート 150×50×6
- 掲示スペース H876×W1130
- 掲示方法 正面のガラス戸を左右に引き出して、片側ずつ掲示します。  
※設置場所はガラス戸をはめ込むためのサイドスペースが片側 1200mm 以上必要です。

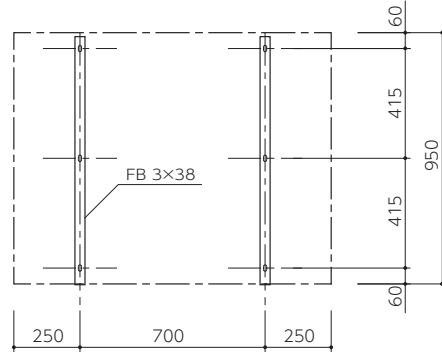


# 詳細図

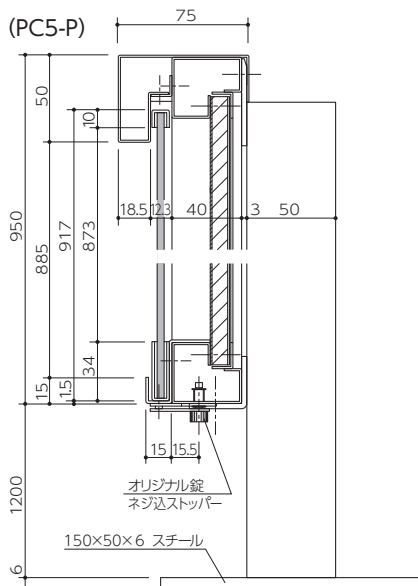
●平断面図



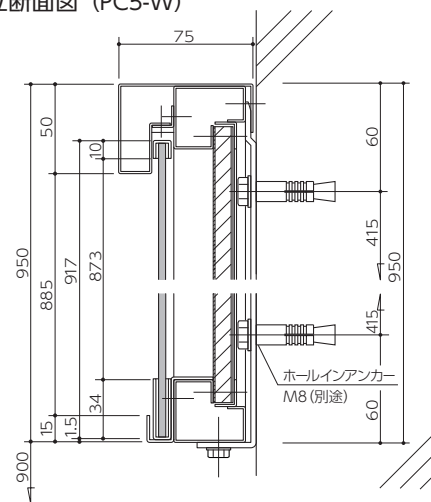
●アンカーピッチ図 壁取付金具 (ステンレス FB3×38)



●立断面図 (PC5-P)



●立断面図 (PC5-W)



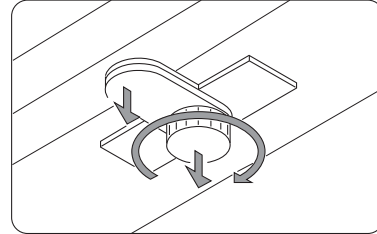
## ■ 鍵の開閉操作

### ■ オリジナル錠

下枠底部に抜差栓錠がありますから開ける場合は右図のようにつまみを左へ回してください。錠が完全に抜けたところを確認してガラス戸を引き出してください。

掲示物を貼り終りましたら、ガラス戸を締め、つまみを右へ回して施錠してください。

半開きの状態では絶対につまみを回さないでください。



### ■ ポスターケース保証書

1. 保証期間 竣工引渡日から2年間
2. 保証規定 保証期間内に製造上に起因する故障が本製品に認められた場合、無償で修理致します。

次の場合は保証期間中でも「有償修理」と致します。

- (1) 取り扱い上の不注意や誤ったご使用方法、適切な維持管理をして頂けなかったことによる故障、及び損傷。
  - (2) 取付説明書に基づかない施工、専門業者以外による移動・分解などに起因する不具合。
  - (3) 建築躯体の変形など本製品以外の不具合に起因する故障、及び損傷。
  - (4) 塗装の色あせなどの経年変化、または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の現象。
  - (5) 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。
  - (6) ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合。
  - (7) 火災・爆発などの事故、落雷・地震・噴火・水害その他天災地変または戦争・暴動などの破壊行為による故障、及び損傷。
- 保証規定は日本国内においてのみ有効です。離島及び離島に準ずる遠隔地への出張修理の場合は、出張に要する実費を申し受けることがあります。
  - 本書は必ず保管してください。

- 製品に関する修理・取扱方法等のご相談窓口について  
お問い合わせの際はご使用の型式をご確認の上、下記へご連絡ください。

【製品名】 タジマ ポスターケース PC5 型



田島メタルワーク株式会社

本 社 〒170-0005 東京都豊島区南大塚1-1-4 鈴木シャッター本社ビル 1F

営 業 課 TEL 03-5977-1761 / FAX 03-5977-1762

サービスクール TEL 03-5977-1765 / FAX 03-5977-1766

リフォーム課 TEL 03-5977-1768 / FAX 03-5977-1766

横浜営業所 TEL 045-470-5388 / FAX 045-473-0207

名古屋営業所 TEL 052-955-3807 / FAX 052-955-3887

大阪営業所 TEL 06-6305-3300 / FAX 06-6305-3320

福岡営業所 TEL 092-504-4475 / FAX 092-504-4482